

第3学年 保健指導案

奈良教育大学附属中学校
養護教諭 成田 菜津美

1. 単元名 感染症の予防 –新型コロナウイルスの流行から考える–

2. 単元の目標

(知識・技能)

○新型コロナウイルスに関する基本的な知識を理解する

○感染症の流行に伴う社会的な危機を理解する

(思考・判断・表現)

○新型コロナウイルスに関する知識をもとに、予防に取り組む意義や、ワクチン接種の有無、などについて、自分で考え言語化できる

(主体的に学習に取り組む態度)

○自分の想いや考えを、ワークシートや発表というかたちで表現できる

3. 単元について

(1) 教材観

令和2年12月に、中国・武漢で新型コロナウイルスの感染が報道されてから、長期間にわたり脅威にさらされている。日本国内でも流行がみられてからさまざまな対策を行い、自粛生活を続けているが、未だに流行は収まらず、経済への影響も大きくなっている。そんな中、各国でワクチン開発がすすめられ、ついにワクチン接種を開始する国が出てきた。しかしながら、数の確保が難しいため、優先順位がつけられての接種開始となっており、健康な中学生は優先順位としては後になるだろう。それらに対する不公平感や、優先順位の必要性を考えることで、新型コロナウイルスを身近なものとしてとらえ直してほしい。また、感染症予防の観点から、任意の予防接種についても、考える機会としてほしい。

(2) 生徒観

本校3学年の生徒は130名おり、京都府南部と奈良県の各地から通学している。そのため、通学や通塾等で日常的に公共交通機関を利用することが多く、新型コロナウイルスへの感染リスクが比較的高いと考えられる。また高校入試を控え、インフルエンザ等への関心も高いため、不安が強い様子もみられる。

(3) 指導観

まず、新型コロナウイルスに関する基礎的な知識を確認し、感染拡大の現状とその対処方法について学ばせる。その際、必要以上に恐れるのではなく、きちんと対処をすれば感染予防がで

きることを押さえておく必要がある。世界中を混乱に陥らせている新型コロナウイルスにもワクチンが開発され、近日中に接種が始まるという新聞記事から、国民全員が早期に受けることができないことを読み取らせる。そこで、ワクチンを誰から接種することが公正・公平なのかを考えさせる。その中で世代間の格差や経済格差などの問題に気づくことができ、みんなが幸せになるための方法を模索することができる。

- ・本学習で働かせるESDの視点（見方・考え方）
 - D 公平性 E 連携性
- ・本学習で育てたいESDの資質・能力
 - ・批判的に考える力（クリティカル・シンキング）
 - ・未来像を予測して計画を立てる力
 - ・多面的・総合的に考える力（システムズ・シンキング）
- ・本学習で変容を促すESDの価値観
 - ・世代間の公正
 - ・幸福感に敏感になる。幸福感を重視する。
- ・達成が期待されるSDGs
 - 目標3：健康・福祉
 - 目標10：不平等解消

4. 単元の評価規準

※観点別評価を行わないため、割愛。

5. 単元の指導計画（全1時間）

次	主な学習活動	学習への支援（・）	ESDの視点
1	<p>○新型コロナウイルスに関する基礎知識をつける</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスについて考える ・新型コロナウイルスという感染症について学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・今もなお流行している状況のなか、感じていることを自由に発言させる ・基本的な知識を得る ・“新型”という事が何を意味するのか理解する ・基本的な予防法について再確認し、各々がきちんと予防すれば、恐れ過ぎる必要がないことを理解する ・予防法の1つとして、予防接種があることに目を向ける 	

	<p>○ワクチン（予防接種）について考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスのワクチンが開発され、接種が開始されている記事を引用 ・新型コロナウイルスのワクチンを接種したいか ・ワクチンについての説明 <p>○ワクチン接種の実際について考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスのワクチン（モデルナ社）供給契約の記事を引用 ・文科省のHPの優先順位を参照 それって本当に公平なのだろうか <p>○まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスのワクチンの現状を知る ・自分が打てるとしたら、どう選択するか、またなぜそう思うのか考えさせる ・接種するかしないか、またそれぞれのメリットとデメリットを考えてみることで、多面的、総合的に考えてみる ・ワクチンの種類や効果、また社会全体への影響などについて知る ・初めに確保できたのは2500万人分のワクチンでしかなかった。このときにワクチンを接種するなら、その優先順位をどのようにするか考える。 ・文科省の優先順位と自分の考えた優先順位を比較してみる。 ・みんなが公平だと思う優先順位について考える ・感想を書かせる 	<p>※多面的、批判的</p> <p>※未来像を予測、不平等解消</p> <p>※世代間の公正、幸福感</p>
--	---	--	---

[資料 1]


感染症の予防

～新型コロナウイルスの流行から考える～

新型コロナウイルスって何？

● **コロナウイルス**
 「コロナ」…ギリシャ語で王冠
 表面に特徴的な突起がある。その見た目が王冠によく似ていることから、この名前が付いた。

コロナウイルスには種類があり、比較的身近な風邪のウイルスである。




新型コロナウイルスって何？

● **なぜこんなに警戒されているのか？**

「新型」のため、私たちは免疫(体を守る力)をもっていない。そのため、**一気に流行したり、重症化したり**、治るまでに時間がかかったりする。

↓

患者が増えすぎると、病院が対応できなくなる
 感染予防の強化により、社会全体に影響が出る



新型コロナウイルスって何？

3つの「つらみ」を避けましょう!

① 感染源から
② 感染経路
③ 感染場所

1 感染症対策

① 手洗い
② 咳エチケット
③ マスク着用

新型コロナウイルスのワクチン開発

アメリカで新型コロナウイルスのワクチン接種開始

イギリス 12/7から接種開始


カナダ 12/14から接種開始



考えてみよう

新型コロナウイルスのワクチン

接種したいですか？



ワクチンのメリット・デメリット

メリット

- ・感染症から身を守る(重症化を防ぐ)
- ・たくさんの方が接種することで、感染者も減り、結果的に接種していない人のリスクも下がる
- ・接種せず病気にかかった場合の治癒費より、予防接種の方が安くなり

デメリット

- ・副反応や後遺症が残る場合がある
- ・死亡リスクもゼロではない
- ・費用がかかる
- ・アレルギーなどの理由で、接種できない人がいる

ワクチンってどんなもの？

ワクチンの種類

- ① 病原体の力をさけて弱くしたもの
- ② 病原体の一部だけを取り出したもの
- ③ 病原体が出す毒素を取り出した無毒化したもの

※ 「病原体」とは病気のもとになるウイルスや細菌などのこと

→ 病原体の力をさけて、次の襲撃に備える!!

★ 重症化しないために、接種するもの100%からないようにするのはない



新型コロナウイルスのワクチン

新型コロナ 米「モデルナ」とワクチン供給で契約 厚労省


来年初までに **2500万人分** のワクチン供給

日本の人口 **1億2577万人**



考えてみよう

あなたが優先順位を決められるなら
 どんなふうに考えますか？



[資料 2]

感染症の予防

～新型コロナウイルスの流行から考える～

新型コロナウイルスのワクチン

1億2000万回分

「来年初半まではすべての国民に提供できるよ…」

接種開始時期は不明



新型コロナウイルスのワクチン

ワクチンが実用化された場合の接種

■ 予防接種の対象者や、受ける際の接種順位

● 感想

□□年□□組□□番□□名前□□□□□□□□□□□□□□□□

● 新型コロナウイルスのワクチン、接種したいと思いますか？

□□はい□□・□□いいえ

その理由、〔 〕

● ワクチン接種の優先順位について、

□自分が優先順位を決められるなら、どんな順番にしたいですか？

□また、なぜそう思いますか？

〔 〕

● 新型感染症の長期的な流行のために、さまざまな分野で大変な思いをしている人がいます。その人たちに少しでも助けるために、あなたにできることはなんですか？

〔 〕

● 感想

〔 〕

(文科省HPより)